

# お客さま満足、従業員満足の向上にもつながる

### 株式会社 トライアルカンパニーさま「太陽光発電オンサイトサービス」 導入の決め手

- 1. 初期投資不要に加えてサービス料も納得の価格
- 2.メンテナンスを関西電力に任せられる
- 3. 関西電力の実績と対応への信頼

# 経費削減を目的として太陽光発電システムを導入

店舗経営に不可欠な経費の中でも電気料金はとりわけ大きな割合を占めており、その節減は重要な課題になっています。そのため光熱費削減の一環として、以前から太陽光発電の導入を進めてきました。現在、全国45店舗で太陽光発電を導入しています。(2020年12月現在)

2018年、埼玉県に開店した新店舗にオンサイトサービスを導入し、メリットを実感。2020年春、スーパーセンター富田林店(大阪府)の新設を前に同サービスを前向きに検討していた時、関西電力さんから「太陽光発電オンサイトサービス」を提案して頂きました。



株式会社トライアル開発 エネルギー企画部 部長 松本 克己さま

# 初期投資不要、メンテナンスも一任できるところに注目

関西電力さんの提案をお聞きし、まず注目したのは経済的な利点です。発電設備の設置に伴う初期投資が不要なことに加え、他社と比べてサービス料金が低価格で、ランニングコストを抑えられる点も魅力でした。

加えて、太陽光発電設備の運用・管理・保守を関西電力さんに任せられることもメリットに感じました。しかし何より大きかったのは、関西電力さんに対する信頼です。電力会社である関西電力さんなら長期間にわたって安心してお付き合いしていけると確信。当初提案していただいたスーパーセンター富田林店に加え、奈良県のスーパーセンター天理店にも関西電力さんのオンサイトサービスの導入を決めました。



**2020年夏に稼働して以降、いずれの店舗でも期待通りの成果をあげています**。この実績によって、2020年11月にオープンしたスーパーセンター花巻店でも関西電力さんのオンサイトサービスを採用。さらに熊本県にオープンする新店舗にも導入を予定しています。

## 電力消費量だけでなくデマンド値の低減の低減にも期待

24時間営業のスーパーセンタートライアルでは、食品の冷蔵・冷凍はもちろん照明や空調も消すことはありません。その中で電力使用量をいかに抑えるかが課題です。オンサイトサービスの導入によって、今後、トータルの電力使用量の削減に加え、デマンド値を低減することを期待しています。

加えて太陽光発電設備を店舗屋上に設置することによる遮熱効果も無視できないと考えています。当社が行った実験では、太陽光発電設備によって室温も大幅に下げられることが明らかになりました。従業員にとって働きやすい環境を維持することで、お客さま満足、さらには従業員満足の向上にも役立てたいと思っています。



# 電力使用量削減だけでなくBCPへの活用も視野

今後もオンサイトサービスによる自家消費型の太陽光発電を増やしていくつもりです。

将来は、電力使用量削減だけでなく、太陽光発電に蓄電池\*も組み合わせ、BCP(事業継続計画)への取り組みに活用の幅を広げていくことも視野に入れています。「太陽光発電オンサイトサービス」をきっかけに、関西電力さんと連携を強め、今後さまざまな事業に共に取り組んでいきたいと願っています。

※今後、トライアル天理店において、蓄電池を設置し実証実験を行う予定。

#### 株式会社 トライアルカンパニーさま

住所/福岡市東区多の津1-12-2 事業内容/小売業

1974 (昭和49)年、ソフトウェア開発の事業会社として福岡県にて創業。 1980年代より小売業に参入。衣・食・住すべての商品を揃えるスーパーセンター「トライアル」を中心に、現在、全国に261店舗を展開する。現実の生活に根差した小売業・流通業とITやAIといった先進技術を融合した新しい小売・流通のスタイルを創出し、成長を遂げている。

